

## 教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 令和4年6月24日(金) 午後1時30分～午後3時
- 2 場 所 伊東市役所高層棟5階中会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君      2番 村上 惠宏君  
          4番 沼田 芳美君      5番 遠山 泰範君
- 4 参 与 教育部長 岸 弘美      次長兼教育総務課長 相澤 和夫  
          教育指導課長 関野 耕一      幼児教育課長 山下 匡弘  
          生涯学習課長 杉山 宏生
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 太田 靖久      主事 松岡 翔太
- 6 会議の経過

**高橋教育長**：ただ今から伊東市教育委員会6月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告及び資料確認)

**高橋教育長**：それでは議事に入る。始めに、12月、1月及び2月定例会会議録の確認を行う。修正点等はあるか。

(意見なし)

**高橋教育長**：会議録を原案どおり承認してよろしいか。

(異議なし)

**高橋教育長**：承認が得られたので、12月、1月及び2月定例会会議録は原案どおり決定する。会議録の署名は村上委員にお願いする。次に教育長報告を行う。6月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

5月25日 人事評価制度校長面談

26日 いでゆ大学開講式、人事評価制度校長面談、幼稚園園長会要望

27日 交通指導員総会、防犯協会総会、伊東建設業協同組合より寄贈

- 28日 小学校運動会訪問（西、大池、宇佐美、八幡野、池、旭、富戸）
- 29日 李太郎会総会、ごみゼロ運動クリーン作戦
- 31日 人事評価制度校長面談
- 6月 3日 教頭会、南中水泳部保護者要望
- 4日 小学校運動会訪問（東小、南小）
- 7日 教育支援センター訪問
- 8日 川奈愛育クラブ園長来庁、新図書館建設の住民説明会
- 13日 新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 14日 市議会（一般質問）、静岡県市町対抗駅伝競走大会実行委員会
- 15日 東部社会教育振興協議会研修会
- 16日 市議会（一般質問）
- 17日 市議会（議案審議）
- 18日 小学生ふるさと教室開講式、池田二十世紀美術館展示会
- 20日 3校統合スクールバス運行体制案保護者説明会①（西小）、  
市議会福祉文教委員会
- 22日 校長会予算要望、タウンミーティング（宇佐美）、  
3校統合スクールバス運行体制案保護者説明会②（西小）
- 23日 幼稚園園長会長来庁
- 24日 教育委員会定例会、東小学校訪問（市長・副市長・教育委員）、  
人事異動内示（保育士）

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

**委員：**3校統合スクールバス運行体制案保護者説明会が二回行われたとのことだが、どのような雰囲気だったのか。

**相澤次長兼教育総務課長：**西小学校で二日間実施し、来週旭小学校で二日間実

施する予定である。その中で、保護者の一番の関心については、保護者アンケートや以前の説明会からも、スクールバスだと思っている。その中で、西小学校は、路線バスも出ており、現在一本で行けるような状況である。そうしたことから、例えば朝は家庭で送り、帰りはバスに乗れるのかとか、塾などの関係で朝便と夕便で違うルートを選択できるのかなど、具体的な各家庭の事情に関する質問があった。全体的には、ある程度理解をいただけていると感じた。私どもとしても、細かい要望については難しいと思うが、先ほど説明したような内容であれば、うまくスクールバス等を利用していただけると、説明をさせていただいた。

**委員：**理解を得られているようで安心した。

**高橋教育長：**全体的に穏やかな様子であったと思う、

**高橋教育長：**その他、何か意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**高橋教育長：**それでは、各委員からの報告をお願いします。

**委員：**6月4日の東小学校運動会に玖須美区長が参加させてもらったとのことで、区長から感想を聞いた。1年生は入学したばかりで、小学校生活にも慣れていない中、とても頑張っていた。全体での集合がなく、密にならない工夫もなされていた。プログラムがリレーやダンスに絞られ、玉入れや綱引きがなかったのも、少し盛り上がりには欠けた印象を持ったとのことだった。PTA会長とも話ができる機会があり、よかったとのことだった。また、私は近所の6年生に話を聞いたが、紅白に分かれた自分のチームは勝ったが、学年が違うので、あまり盛り上がらなかったと話していた。普段交流しているクラスであれば盛り上がると思うが、縦割りだと盛り上がらないという気持ちはわかるような気もした。縦割りが運動会するときだけではなくて、いろいろな場面で採用される

と交流が深まるのではないかと思い、運動会だけで終わらないように繋げてほしいと思いました。

**高橋教育長**：ありがとうございます。いただいた意見は、私や指導課長でしっかり受けとめ、校長会等で諮っていきたいと思う。西小学校も旭小学校も最後の運動会ということもあり、区長さんとは少ししか話せなかったが、区長さんも卒業生ということで感無量の様子であった。西小学校は特別支援学校と連携をして盛り上がっていて、いい様子であった。交流を強く感じる中、一緒にやることが最後と考えると、寂しい感じがした。3校については、校長先生方も思いがあったと思う。また、子どもたちはよく頑張っていた。

**委員**：ありがとうございました。

**高橋教育長**：中学校の運動会の招待状が届くと思う。2学期からは、来賓等も少しずつ戻してもらうように、校長会に依頼をした。ぜひ、お時間を作ってください、励ましていただけたらと思う。

**委員**：何点かお話したい。私も運動会に参加し、保護者の方と話す中で出てきた話である。まず、3校統合について、情報が行き渡ったらよいと思う。保護者の一部の方の中で、1年目は学校ごとのクラス編成になるという話が出ている。多分そのようなことはないと思うが、クラスが何人ぐらいで、どういう編成になるか情報がないので、誤解が生じてしまっていると思う。現段階で決まっている部分と決まっていない部分を明確にして保護者の方々に出していかないと、変な情報が膨らんでしまい恐ろしいなと思った。2点目として、先日、伊豆新聞に2学期の給食無償化という記事が出ていたが、小学校からは通達等が出ていないようだ。保護者の中には新聞を取っていない方もいて、知らなかったという方が出ている。新聞からしか情報が出てない話もいくつかあったというような話も聞いているので、必要な情報は学校から届くようになったらいい

いなと思う。学童の新しい建物が今のスタディーパーキングに新設されることも、保護者の中で知らない方がおり、学校関係者の方も詳しく知らなかったという話も聞いたので、情報が周知徹底されていくことが望ましいと思った。3点目に、PTA組織について、夏以降に来年度委員の選出があると思うが、学校の新体制が決まらなないと、何人選出するのかという枠が出せないと心配しているPTA関係の方がいた。今、どの程度決まっているのか、皆さん気になっていると思う。3校のPTA会長さんが集まって会議をされているとは聞くが、誰がリーダーシップをとるかが決まっていなことで、皆さん遠慮しがちになっていると聞く。誰がリーダーシップを取るか、決めていたほうが進みやすいのではないかとっておられる方もいた。役員任期が1年ごとのため、今の会長さんたちは、自分の任期からの内容しか知らず、その方々が次の年のことを考えることは難しいだろう。最近、役員を務められた方々の意見から、1年やってみて、こうしたら良かったという意見もあると思うので、新しい組織を作るに当たって、そういう方の意見も聞いて作っていくと、より良い形でできるのではないかという意見を言うてくださる方がいた。4点目として、スクールバスのことで、特別支援学級の児童の保護者と話をした私の知り合いが教えてくれたが、資料の中には、座席は低学年や特別支援学級の児童を中心に、と書いてある。精神的な問題を抱えている子というのは、他に乗っている児童から見ると、一見して分からない。そういう子が乗っていることも、説明や理解を丁寧にやっていただけると安心するということだった。西小学校の場合は、特別支援学校と一緒に活動していたが、旭小学校の場合は特別支援学級がなかったため、地域の方とバスと一緒にいる機会も含めて、共通の認識を持てると安心だとお聞きした。後でまた詳しく教えていただけたらと思うが、運転士さん以外の見守り体制についても関心が高い様子であった。最後に、東小学校、新し

い学童施設、大原武道場と、三つの大きな建物が併設して建つようになるが、大原武道場は一般の方々が利用されており、例えば駐車場などの住み分けをしっかりとったほうが、通学や遊びも安全だと思う。

**高橋教育長**：スクールバス等については、後で教育総務課からまとめて説明をお願いします。情報がなかなか通っていない、情報が錯綜している点については、しっかりと教育委員会として整理しながら、保護者の方に伝えていかなければならないと思いました。

**相澤次長兼教育総務課長**：ご意見ありがとうございます。情報共有が一番大切なことは私も思っており、地域協議会やホームページ、回覧という形で地域の方に出しているが、なかなかできてないところも実際あるとのことで、反省をしている。給食費関係については、議会最終日に議決となるので、その前にお知らせをすることが、なかなかできない状況である。新聞紙上では、伊東市はこういう補正予算をあげますよ、というような情報の中で、無償化という記事が出たと思うが、最終的には議会の議決を経て、公的にお知らせする形になる。学校には各校長宛に、ある程度の概要は出しているが、実際には議決をいただいた後に、保護者の方にもアナウンスしていくような形になっていくと考えている。PTA関係では、統合地域協議会の下部組織にPTA部会があり、私は出席していないが、その中でPTA組織関係については、話し合いが行われている。出席者の中には、各学校PTA役員さんもおられますが、どのように決まったか、申し訳ないことに分からないが、早め早めに説明をした方が良かった。駐車場関係では、基本的には学校への乗り入れはご遠慮いただくというのが基本的な考えである。スタディパーキング1が体育館の後ろ側にあるが、特別支援学級の児童がかなり増え、5から6の特別支援学級ができる予定となっている。集団でのバス移動が難しい児童もいると思うので、基本的には学校

への送迎はしないが、特別支援学級の児童については、スタディパーキング1を利用してもらうように考えている。大原武道場については、生涯学習課とのすみ分けについて協議していきたい。

**高橋教育長**：いろいろ意見を出していただきまして、少し整理と議論の後、お伝えすることがあると思いますので、しっかりと今の意見は受け止めていきたい。その中で、最初に出た学校ごとのクラス編成にするということは、これはありません。交流も順調に進んでいる。

**委員**：クラス編成について、何人くらいのクラス編成なのかなど、なにか情報があればイメージが湧きやすいと思いました。

**高橋教育長**：これに限らず何か情報があれば、伝えていただければありがたい。貴重なご意見ありがとうございます。

**高橋教育長**：その他、何かあるか。

**山下幼児教育課長**：給食の関係、学童の関係について、少し説明させていただきたい。給食費無償化については、教育総務課長から話があったとおり、議決後予算が執行される話は同じである。該当する保育園と保護者には、9月以降の4か月間給食費を徴収しないという話を事前にさせていただいている。学童については、昨日、3校の学童支援員と保護者代表の方と情報共有する場を持った。その中で、駐車場についても心配と話題が出た。一番利用するのは夕方である。学童施設が建つ場所については、教育総務課長が話したとおり、特別支援学級児童の送迎に使われるが、学校が終わった後の時間になるため、学童で使わせていただけないかと学校には話をさせていただきたい。それでも賄えない場合は、生涯学習課で利用しているスタディパーキング2を利用させていただければありがたい、あるいは、市役所の駐車場を想定する話も今後行う必要があるかもしれないと話をさせていただいた。昨日時点の話は、また学童に

戻って、お伝えくださいとお願いしたので、それを受け、意見があると思う。改めて問題の解決を図る場を設けていきたい。昨日、僕らも実際に情報提供を行って、未だにプレハブ造と思っている方もいらっしやって、実際は鉄骨造であるが、情報が少ないため、膨らんでいる情報も確認できたため、なるべく細やかにお話させていただきたいと考えている。

**高橋教育長**：次に議題に入る。始めに、議決事項、教議第5号「伊東市立幼稚園一時預かり事業実施規則の一部を改正する規則について」を議題とする。

（山下幼児教育課長から資料に沿って説明）

**高橋教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

**委員**：休業中も預かり保育をするということで、現在預かり保育を担当している担当者の負担が大きくなると思う。人間的な面、補助者の人数が足りるのか。

**山下幼児教育課長**：現在、預かり保育は、正規の先生と補助の2名でやっている。夏休みはもう1人増員し、基本3名で実施する。ご承知の通り、幼稚園にいるのは3人だけではないので、何かあった際には、他の先生にお手伝いをしていきいただきながら、預かり保育を実施していきます。

**高橋教育長**：その他、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

**高橋教育長**：それでは、この件について確認する。教議第5号「伊東市立幼稚園一時預かり事業実施規則の一部を改正する規則について」は、原案どおり承認してよろしいか。

（異議なし）

**高橋教育長**：委員の皆様から承認が得られたので、教議第5号については原案どおり決定した。以上で議決事項を終了する。次に、その他「市議会6月定例会の報告について」を議題とする。

(岸教育部長から資料に沿って説明)

**高橋教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**高橋教育長**：次に、その他「各課報告について」を議題とする。

**相澤次長兼教育総務課長**：3点報告する。1点目は、6月議会における教育総務課所管の議案上程について報告する。先月の本定例会において議決いただいた伊東市立学校設置条例および伊東市学校給食共同調理場条例の一部を改正する条例について、6月17日本会議において議案審議、6月20日福祉文教委員会において委員会付託として審議、委員会委員全員賛成で、6月29日本会議最終日において、採決をする運びとなっている。もうひとつ給食費関係では、6月議会補正予算案として、学校給食費の2学期相当分の免除として、歳入の計画、これは学校給食センターが公会計という形で、市の予算を組んでいるため、保護者から1年間給食費をいただき、市の歳入とする形であるが、4か月分の歳入を減額するもの。学校給食センター以外の各調理場、門野中、池小、宇佐美小、宇佐美中、西小、八幡野小が私会計で、学校が各保護者から給食費をいただいて、そこで支出するやり方でやっているが、今度、市が賄い材料費を支払うための予算計上をしている。給食関係で9,000万円規模の補正予算を上程した。給食費については、コロナ禍に中において原油価格上昇、物価高騰に直面する子育て世代への経済対策として、国の臨時交付金を活用し、保護者の負担軽減を図るものである。また、物価高騰により賄い材料費も値上がりする傾向であり、この値上がり分も市で負担するというので、予算計上している。6月29日の本会議最終日におきまして、補正予算の採決があるので、議決後速やかにお知らせをしたいと考えている。2点目は、3校統合に関して、先ほどお配りした資料の大きな点で説明をさせていただく。スクールバスにつ

いて、統合地域協議会の下部組織である総務部会で一定の合意を得られたため、このタイミングで説明をさせていただく。

**(相澤次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)**

3点目として、令和4年度の幼稚園の教育機関職員採用試験の状況について報告する。6月17日付けで申し込みを終了した。昨年度、7人の申し込みがあったが、今年度はそれを若干上回る申し込みがあった。県外からの申し込みもあります。7月10日に第一次試験、その後二次三次を実施する。

**関野教育指導課長**：教育指導課から生徒指導について報告する。5月問題行動の概況について、生徒児童間暴力が多く報告されている。また、不健全非行という、暴力まではいかないものの、子ども間であったトラブルについても多いという認識である。人への接し方や配慮で防げる場合もあるので、様々な機会にそのスキルを身につけられる機会を増やしていきたい。中学校は、ネットに関するトラブルの報告が多く、女子生徒の数が比較的多く報告されている。発達段階に応じた、人間関係トラブルにならない指導が必要だと思う。いじめについても、ネットが関わる報告が多かった。情報提供しやすい状況を作していきたい。不登校については、小学校で、不登校相当が少なく、準不登校の児童が多くなっている。結果的に、全体的な長期欠席は抑えられている。また、中学校では、例年以上の不登校準不登校が見られる。昨年度からの傾向が改善されない状況が多く報告されている。学校も諦めるのではなく、家庭と連携を取り、関係が切れない環境を作り、少しでも改善を図っていきたいと考えている。

**山下幼児教育課長**：幼稚園の園庭開放について説明したい。

**(山下幼児教育課長から資料に沿って説明)**

**杉山生涯学習課長**：市民運動場の利用報告、新図書館建設事業、ふるさと教室夢チャレンジくらぶについて報告する。

(杉山生涯学習課長から資料に沿って説明)

**高橋教育長**：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

**委員**：定例会参考書に幼稚園給食に関する要望書があったが、どの様な計画になっているのか。

**山下幼児教育課長**：給食については、要望書を受けて、引き続き検討中である。昨年、川奈小学校の給食室を共同調理場として、そこからの配送を企画したが、諸般の事情によりできなかつた経過がある。現在、デリバリー方式であるとか、既存の共同調理場を使用することを検討している。

**高橋教育長**：幼稚園PTAからも強い要望があり、幼児教育課長が説明したとおり検討していた。お金の問題だけではないが、川奈小学校の改修費用に4,000から5,000万円必要だという試算も出た。川奈小学校の跡地利用も含め、駄目になった経過がある。幼児教育課としては実現に向け、進めているので、早い時期に答えを出せるようにしたい。

**委員**：生涯学習課のふるさと教室の記事を見たが、すごい倍率で人気なのだと思います。課長のコメントも見ましたが、体験型に魅力を感じてもらっているのだと思う。これから海釣り、素潜り、動物飼育など、楽しそうな内容が多い。ぜひ今回抽選で当たらなかつた子どももいるようなので、これからも充実させていけるようお願いしたい。もう一点、話題が変わるが、先日テレビで県西部地区の学校の様子で、マスクをできるだけ取っ払いこうという授業、体育などで、先生がマスクを外してもいいと声かけても、外さない児童が多いと報道していた。子どもにインタビューをしていたところ、誰かが陽性になっていて、自分が感染してしまつたら困る、という返事だった。長いコロナ禍で、子どもたちも警戒心というか、用心深くなっていると思った。伊東市内ではどういった様子なのか。

**高橋教育長**：コロナ対応について、幼稚園、保育園と小中学校で違った動きが今あるが、小中学校のマスクについては、市内はどのような様子か。

**関野教育指導課長**：委員がおっしゃる通り、なかなか外さない子どももいるが、再度6月に学校へ熱中症との兼ね合いから、体育の授業等、屋外で一定の距離が取れば、マスクを外すよう話をしている。運動会を見ると、走るときには、マスクをしていない子どもが多いと思うが、応援席等密になる場面はマスクをするよう指導をしている学校もある。体育の授業では基本的にマスクを外すよう、各校で指導している。登下校中は、少し厳しい形になるが、マスクを外してお喋りをしなければ、外して帰ってもよいと指導している。しかし、低学年だと中々難しく、話をしてしまっている様子もあるようだ。中学校の部活動についても、ほぼマスクを外してやっている状態であるが、部活動の種類によって、どうしても密になる場面でマスクをさせる指導は各学校の対応に任せている。全体的な傾向では、マスクを外すように進んでいるが、100%そうかと言われると、そこまでは行けていない状況である。

**山下幼児教育課長**：幼稚園保育園では、外では外し、中でもなるべく外しましように、つけている子も無理やり外すことはないように、という取り扱いになっている。先々週、富士見保育園に行った際は、保護者の希望でマスクをつけて欲しいお子さんだけがつけているような状況だった。5歳児だったが、だいたい3分の1から4分の1ぐらいのお子さんがマスクをつけていた。幼稚園では、富士見分園に聞いたところ、概ね外しているという状況だった。

**高橋教育長**：幼稚園の園長会長と話をしたが、幼稚園については、全ての園が中でも外でも全員が外していると報告を受けていると言っていた。先生たちも走ったりする際はマスクを外しているというような話をしていた。状況的には両課長が話したとおりだが、怖いのは熱中症である。マスクをしていると、こ

の時期から相当厳しいと思うので、状況に応じて外す指導をしている。ただ、強制的に外せ、ということはよくない指導である。頭ごなしの指導はせず、現場の状況や家庭の状況を見ながら指導をさせている。先生方も大変だとは思う。

**委員**：難しいですね。熱中症と兼ね合いがあるが、無理やりには取れないだろう。

**高橋教育長**：先ほど介護施設を運営している方に会ったが、職員の中には、子どもにマスクを外さないでくれと頼む方もいるとのことだ。看護師の方もかなり神経を使っておられるだろう。もしかしたら、学校でもマスク外さないでと言っている家庭もあるかもしれない。そういう状況もあるので、現場では本当に苦勞をしながら指導していると思う。

**委員**：先ほどの休園中の園庭の件では、意見を採用していただきありがたい。すごくかわいい看板であり、見た子たちもそこで判断できるであろう。

**高橋教育長**：園の門は閉まっているのか。

**山下幼児教育課長**：閉まっているが、以前は門扉に輪をかけていたが、それを外し、すぐに入れるようになっている。

**高橋教育長**：その他全般的に、何か意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

**高橋教育長**：今後の日程について確認する。

**事務局**：7月の定例会については、7月20日(水)午後2時30分を予定している。また、定例会前の午後1時30分から、市長との意見交換会を実施する予定なので、ご都合がつけば出席をお願いしたい。8月の定例会については、8月26日(金)を予定とする。

**高橋教育長**：以上で伊東市教育委員会6月定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委員 村上 恵宏

書記 松岡 翔太